

<環境省「星空観察」取り組み報告書>

<p>撮影団体名</p>	<p>九州情報大学「だざいふ星空研究会」</p>
<p>活動写真</p>	<p>①通常の観測会(8月定例観測会&星空調査:右端の写真は太宰府市環境保全課のみなさんと)</p>  <p>©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会</p> <p>②2022年8月23日開催、大学公開講座「夏の星空観察会」(雨天のため講義室で、星のお話会)</p>  <p>©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会</p> <p>③2022年9月11日~12日 国立夜須高原青少年の家天文台「観測&清掃、調整作業」</p>  <p>©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会</p> <p>④大野城スタードームまどかでの天文ボランティア活動(真ん中ボランティアの皆さんと一緒に)</p>  <p>©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会</p> <p>⑤大学横の小川でのホタルの幼虫放流作業(コロナ禍のため令和3,4年は未実施。令和2年実施時の写真)</p>  <p>©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会 ©だざいふ星空研究会</p>

	<p>活動の概要</p> <p>「太宰府市内外の住民ならびに学生など、多くの人たちに、地元の星空の美しさ、継続的環境保全の大切さを伝えること」をテーマに 2018 年 11 月 1 日(木)にサークル設立、現在教員 2 人、学生 11 人(OB も 3 名)、合計 14 人で活動している。学内で観望会や撮影会を不定期的に行っている。また、大野城市北コミュニティセンターの天文台(まどかドーム)にて月 2 回以上の観測会ボランティアにも参加、さらには天文&宇宙に関する各種資格試験、ECO 検定にも挑戦している。</p> <p>2022 年 8 月 23 日(火)に市民向け大学の正式な「公開講座」として夏の第 1 回星空観測会を開催。残念ながら悪天候のため、室内で「夏の星空お話し会」を行った。さらに学園祭の開催される 2022 年 10 月 29 日(土)当日は、夜、一般市民を募集して公開観測会を行うことが決まった。</p> <p>光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。</p> <p>毎年 6 月の二週間、大学敷地横のホテル観測会開催、8 月下旬には、地域の住民と共に、本学敷地横の小川で、ホテルの幼虫放流も行っており、美しい星空を守るため、地域の気、ホテルの住める環境保全の大切さを訴え、さらに光害との関連性などをそのつど説明を行っている。</p> <p>本年度は大学の公開講座にて、公害防止や大気環境保全の重要性にも触れた。今後もその活動は継続したい。</p> <p>郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる活動</p> <p>季節の変化とともに変わる本学の星空の見える環境の調査を兼ねて不定期だが、地域住民向けの公開観測会を開催している。参加者は学生のみならず、市の環境保全課、地域の天文ボランティアなどの協力を得て、学内のみならず、より広く募集し、観測会を開催している。</p> <p>毎年 6 月には大学敷地横でホテル観測会開催、毎年 8 月下旬には、地域の住民と共に、本学敷地横の小川で、ホテルの幼虫放流も行っており、星空も含めた地域の環境保全の大切さを訴えている。</p> <p>また、2022 年 9 月 11 日(日)、12 日(月)、国立夜須高原青少年の家に設置の天文台「スタードーム」を訪問、ドームの建物ならびに備え付けの単体望遠鏡の観測、望遠鏡の調整作業、施設の清掃ボランティア活動を行った。今後は定期的に訪問し、観測活動ならびに、清掃活動を行う予定である。</p>
<p>活動内容</p>	
	<p>公式 Twitter:https://twitter.com/dazaifu_hoshi 公式 Facebook:https://www.facebook.com/dazaifuhoshi/ 公式 HP:http://www.ekiis.com/~dazaifu_hoshi/index.html 公式 You Tube: https://www.youtube.com/channel/UCfl30MWT2tzVSHxtVooVegg 公式 instagram:(近日開設予定)</p>
<p>その他</p>	